

AMCoR

Asahikawa Medical College Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

旭川医科大学研究フォーラム (2006.12) 7巻1号:50～54.

JICA集団「母子保健人材育成」コース研修 研修員のアンケートからみる
ウェルカムパーティ

一條明美、神成陽子、山内まゆみ、菅野予史季、杉山さ
ちよ、苫米地真弓、留畑寿美江

依頼稿 (報告)

JICA 集団「母子保健人材育成」コース研修 — 研修員のアンケートからみるウェルカムパーティー —

一條 明美* 神 成 陽 子* 山 内 まゆみ* 菅 野 予史季*
杉 山 さちよ* 苫米地 真 弓* 留 畑 寿美江*

はじめに

当大学では、2003年から JICA 「母子保健人材育成」コース研修の研修員を受け入れています。研修員は日本に到着後、まず JICA 札幌国際センターで約 2 週間、日本の文化や日本語を学習したのち、当大学での研修に入ります。看護学科では受け入れ初年度の経験から、よりよい研修をしていただくために、研修員と教員のコミュニケーションを深めることが重要と考え、ウェルカムパーティーを2004年度から開始しました。ウェルカムパーティーの企画運営は看護学科の助手が担当しています。このことについては、旭川医科大学研究フォーラム (第6巻第1号) で紹介しました。3度目となる本年度は、新たな企画を考え、研修員にウェルカムパーティーに関してのアンケートを実施しました。その結果をもとにウェルカムパーティーの効果を検討しましたので報告します。

ウェルカムパーティーの概要

ウェルカムパーティーの企画にあたり、目標を次のように考えました。ひとつは研修が母子保健人材育成コースということから日本の子供に関する行事を通して伝統や文化を伝えること、もうひとつは人材育成コースであることから母国で看護教育の任に当たっている研修員も多いので学生の協力が得られるプログラムであることです。具体的には、子供の成長を願う行事である桃の節句を伝えるものとして雛人形を、同じく端午の節句を伝えるものとしてかぶと飾りとこいのぼりを展示しました。また、研修員と教員および学生が一緒に楽しめるものとして綿菓子づくりの体験や書

道の体験ができるコーナーを用意しました。当大学は学生の部活動が盛んであり、日本の伝統文化として研修員に紹介したいものがたくさんありました。その中から会場内で紹介が可能なことと静と動のバランスを考慮して空手の演舞披露と茶道のお手前披露を行いました。また、配慮した点として研修員は慣れない環境で緊張が続いていることが予測されたので少しでもリラックスできる雰囲気を目指して、立食形式ではなく、日本の卓袱台を囲んでの団欒をイメージし、会場を作りました (写真 1. 2. 3)。

ウェルカムパーティーの実際

当日は、午後 5 時より 1 時間半の予定で開催されました。部局責任者の挨拶に始まり、司会から 8 人の研修員が紹介されました。名前を呼ばれた研修員は、母国の国旗を世界地図に立て日本語での挨拶がありました (写真 4)。

本年は宗教上の食材の制限がなく、私たちが日常食べているものから日本らしいものをメニューに選びました。おにぎり、焼きそば、そうめんの澄まし汁、果物などを準備しました。研修員は箸使いが苦手で教えてもらったり、非常に上手な方がいたり食事で大いにぎわっていました。本年、新たに取り入れた床に座っての団欒は、当初床に座ることが慣れない研修員もいるのではないかと心配しましたが皆さん楽しそうに団欒していました。茶道のお手前披露の時間になりご案内しても団欒に夢中になっている研修員もいたほどでした。空手の演舞は、毎年研修員にも学内の参加者にも好評ですが、今回も切れのある演舞に皆さん感嘆の声を上げ、研修員は盛んにシャッターをきってい

*旭川医科大学 看護学講座



写真 1 : 雛人形とかぶと飾り



写真 2 : 壁に貼り付けた鯉のぼり)



写真 3 : 卓袱台をもちいた団欒スペース



写真 4 : 研修員の自己紹介 / 母国の国旗を世界地図上に記してもらっている



写真 5 : 卓袱台を囲み団欒している様子



写真 6 : 素麺の挑戦

ました (写真 5. 6. 7. 8)。

閉会では、母国で研修員の帰りを待っている家族や友人へ研修の様子を伝えていただきたいという思いから絵葉書を記念品として贈呈しました。そして、日本では恒例の一本締めで閉会しました (写真 9)。

床に座っての団欒が効果があったのか、パーティの間、研修員は綿菓子や書道の体験より教員、学生、研修員同士との交流を楽しんでいる様子でした。閉会後に綿菓子づくりの体験、書道に強く関心を示し教員や学生とともに体験を楽しんでいました (写真 10, 11, 12)。共通の体験を通して一層コミュニケーションが弾んでいました。私たちは、翌日からの研修に支障のないようにと予定時間を越えないことを意識して運営しました。しかし、閉会後に綿菓子作りや書道の

体験を楽しむ研修員の予定外の行動に驚きながらもパーティの企画が成功したことに安堵しました。

ウェルカムパーティの評価

研修終了の前日にウェルカムパーティに関して以下の内容でアンケートを実施しました (表 1)。アンケートは、パーティがその後の研修に効果があったか、パーティの内容は良かったかを 4 段階評価で回答を求め、自由記載で感想、意見を求めました。

アンケートの結果は、「研修の効果」「パーティの内容」に関する質問には 8 名全員から大変良いの回答を得ました (表 2)。

自由記載では、以下の内容がありました。「紹介で世界地図を使って母国の旗を掲げることは重要であり、

表 1 : アンケートの内容

<p>Good morning,</p> <p>Would you please kindly answer the following questions the welcome party held by AMC faculty of Nursing College on the first day.</p> <p>1. Did you find that the party was effective as an introduction to the whole training and life in Japan (Asahikawa)? If you did, how do you evaluate its effectiveness? Please check the box of your choice.</p> <p>2. Contents of the party</p> <p><input type="checkbox"/> Very good <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> not good</p> <p>2. Comments/suggestions for future improvement(In block letters, please!)</p> <p><input type="checkbox"/> Very good <input type="checkbox"/> good <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> not good</p> <p style="text-align: right;">Thank you very much for your cooperation.</p>
--

表 2 : アンケート結果

	Very good	good	o · k	Not good
Effective of training	8	0	0	0
Contets of the party	8	0	0	0

大切なことである。日本が世界中の人と交流することがわかる。」「ウェルカムパーティは良い計画だった、日本や旭川に新しく来た人にウェルカムパーティは良かった。」「パーティは、すべての研修と日本での生活に有効だった。日本の伝統例えば茶会、着物、空手、日本の食べ物を学び、さらに学生や教員が参加したことがよかった。」「パーティでの子供の行事や文化は、フィールドワークでの道北地域におけるヘルスケアシステムでさらに理解することができた。」「パーティは、短い時間であったがバラエティーな内容で、空手ショー、茶会、祭りの人形の展示、おいしい食べ物で日本の芸術が披露された。教員と学生が参加し、我々は幸せな時間を過ごした。」「パーティは、言葉の障害にもかかわらず必要で重要で適切だった。共通の言葉はコミュニケーションにおいて重要である。」「あなた

達の文化、特に空手はすばらしかった。すべてが十分であった。私が理解したのはわずかですが日本人にとって重要である茶会が特に楽しかった。』

以上のことから今回のパーティの目標は達成でき、私たちのおもてなしの気持ちは研修員へ伝わり、研修の効果に一役買うことができたのではないかと思います。また、ウェルカムパーティを企画するにあたり、改めて日本の習慣やその意味など調べ、私たち自身が日本の伝統文化や習慣について理解を深めることができました。今後は、研修員が自由記載の中に共通の言葉はコミュニケーションにおいて重要と書かれたように、教員が個人のスキルとして英語でのコミュニケーション能力を高め、さらに JICA 研修に協力できるようにしたいと思います。



写真 7：茶道部によるティーセレモニーの様子



写真 8：大好評を得た空手の演舞



写真9：研修の成功を祈って全員で一本締め



写真10：綿菓子づくりに参加する
研修員



写真11：書道体験コーナー



写真12：「友」を書いている
様子